

福知山市入札監視委員会（平成22年度第1回）議事概要

開催日時及び場所	平成22年7月7日（水） 午後2時10分～4時45分 中央公民館24号室	
出席委員氏名（職業）	委員長 <small>たか</small> 高 <small>はし</small> 橋 <small>ゆき</small> 行 <small>お</small> 雄（弁護士） 委員 <small>はる</small> 春 <small>き</small> 木 <small>かず</small> 和 <small>ひと</small> 仁（大学教員）	
議 事 概 要	<p>1 開会</p> <p>2 報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入札制度の改正について</li> <li>・前回の課題（資料の追加等）について</li> </ul> <p>3 議事</p> <p>(1) 平成21年度の入札及び契約手続の運用並びに実施状況について</p> <p>(2) 抽出工事に関する審議について</p> <p>(3) 次回抽出委員の選出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伊多波委員を選出（五十音順で2名の持ち回り）</li> </ul> <p>(4) 次回開催日程の調整</p> <p>伊多波委員が欠席の為、後日日程調整を行う。</p>	
審 議 対 象 期 間	平成21年10月1日 ～ 平成22年3月31日	
条件付一般競争入札	1件	対象件数 6件
公募型指名競争入札	1件	
指名競争入札	3件	
随 意 契 約	1件	
委員からの意見・質問 とそれに対する回答	意見・質問	回 答 等
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会意見の内容	<p>委員会として、特に具申すべき意見等はありませんが、年度末に工事が集中しないよう、さらに早期の工事発注に努めていただきたいと思います。</p> <p>委員から出された意見・質問を十分に受け止めていただき、今後のより一層の入札制度の改革、透明性の高い、公正な競争に基づく入札制度の運用に努力いただきますようお願いいたします。</p>	

## 別 紙

### 「2 報告 入札制度の改正及び前回の課題（資料の追加等）について」

意見・質問	回 答 等
<p>○ 電気業者別指名回数について</p> <p>指名業者は現場に近い業者ということで選ばれているのですか。又、年度末に指名が増えている業者もあるが公平性という点ではどのように考えていますか。</p>	<p>指名については地域性を考慮しています。業者によっては若干多く指名されている時期もありますが、年度末になり指名機会を均等に持っていくということで、最終的にはほぼ同じ回数が指名されているという結果になっています。</p>
<p>○ 電気工事の地域性について</p> <p>電気工事については地域性があてはまらないものもあると思います。地域性で分けて指名する場合、何か基準は持っておられますか。</p>	<p>現在は地域性についての明確な基準は持っていません。今後は明確な基準を持つことも検討していく必要があるかと思っています。</p>
<p>○ 指名業者数について</p> <p>指名業者数について何か基準はありますか。</p>	<p>市の規程にあるとおり、250万円まではなるべく5者以上、250万円から500万円まではなるべく7者以上、500万円を超えるものについてはなるべく10者以上となっており、その中で地域性を考慮し選定しています。例えば250万円以上で地域に6者あれば6者で選んでいます。</p>
<p>○ 電子入札の拡大について</p> <p>建設工事の電子入札について1,000万円以上から250万円以上に拡大されたということですが何か目立った変化はありましたか。</p>	<p>昨年度まではA等級が中心でありましたが、250万円に拡大したことにより電子入札登録者の数もかなり増えました。現在、213者のうち151者（6月18日現在）となり、約71%となっています。残り62者がまだということで、できるだけ登録者数を増やしていきたいと思っています。</p>

<p>○ 最低制限価格の設定者の見直し等について</p> <p>最低制限価格の複数人については何人ですか。平均の考え方、又それぞれが、どの程度の金額の幅があるのですか。</p>	<p>何人で行うかについては非公表です。平均の考え方は本市の贈収賄事件の関係から外部検討委員会で提案いただき、複数人の平均を取っているものです。工事の特殊性、内容によって設定されています。</p> <p>最低制限価格の基準というのは国の低入札価格調査制度があり、その制度の算式を参考に設定しています。</p> <p>国の基準を参考として、ある程度の幅を設け、複数人の数字を平均するというものです。</p>
<p>○ 平成21年度の入札・契約の実施状況等について</p> <p>災害復旧工事が全体の落札率に影響したということですが、福知山市が昨年度に発注した工事の中で、災害復旧工事が全体に示す割合はどれくらいありましたか。</p>	<p>243件（設計額250万円以上）の内、災害復旧工事は57件で約24パーセントです。金額でいうと災害の占める割合は約8パーセントになっています。災害復旧工事を多く発注したことで、他の工事の競争性が若干低下したと考えられます。</p>

「3 議事（2）抽出工事に関する審議について」関係

1 情報第83号 光ファイバーケーブル敷設替（尾藤）工事…随意契約

意見・質問	回答等
<p>○ 採用率について</p> <p>抽出事案の「採用率」というのは何ですか。</p>	<p>入札の場合の落札率に該当するものです。随意契約の場合でも予定価格を設定していますので、契約金額を予定価格で割ったパーセントの値です。</p>
<p>○ 入札時期について(1)</p> <p>2月24日という入札ですが、こういう工事が行われることがわかっていたら本来の競争入札でもっと早い時期に実施できなかったのですか。</p>	<p>この工事については年末から支障があるということで、担当課としては準備段階に入っておりました。</p> <p>結果として入札は2月24日になりましたが、設計等の入札の起工伺いは1月7日ぐらいで、発注に向けての事務としては以前から進めておりました。</p>

<p>○ 入札の時期について(2)</p> <p>そもそも由良川の築堤に関する事業となれば、移転の話や工事の内容は当然もっと早くからわかっていたはず、なぜ年度ぎりぎりになったのですか、ここに一番の問題があるように思います。随意契約でなくても本来の競争入札で決める事案だと思います。</p>	<p>築堤工事の計画というのは大きな概略としてはわかっていますが、道路の付け替えや水路の付け替え、電柱の支障については全体の工事がある程度決まらなないとわからないということがあります。最終的に支障となる部分や細かい部分については工事が一定動き出した段階でないと難しいということがあります。</p>
<p>○ 入札の時期について(3)</p> <p>福知山市の方から、これはどうなっているのかとか前倒ししてやりたいとか、もっと意見を言うべきだと思います。結果としてこちらが損をするということではいけないわけで、もっと市民の立場に立って進めるべきだと思います。</p>	<p>言われるとおり、もう少し早い時期にとというのはあるのですが、由良川の築堤の関係の部分と府道の改修がある中、「e-ふくちやま」は関西電力の柱に架けさせていただいている関係で、新しい電柱が建ち、関西電力の移設が終わった後でないと、移設することができません。通信線と電力線の関係もあります。入札が不調に終わり、そこから業者を探す中で 2 週間程度かかり、又工期内の完成ということでこういった形をとらざるを得ませんでした。</p>
<p>○ 随意契約の業者選定について(1)</p> <p>入札の際、12 者中 11 者が辞退し、残った 1 者も対応できなかったと書いてありますが、それはどういうことですか。又、随意契約した業者は工事ができたということですが、この違いは何なのか。</p>	<p>当初 12 者を指名したことについては、全て市内業者が中心になっていましたが、説明に書いてあるように時期的に年度末ということで技術員の確保や部材の調達が難しかったことが原因のようでした。1 者随契約の業者については規模も大きく人員も確保できる能力があるということで、見積もりを依頼することになりました。</p>

<p>○ 随意契約の業者選定について(2)</p> <p>いろいろと詳しい説明をいただきましたが、入札辞退や入札時期、選定した業者の方法等いろいろ課題のあった事案だと思います。今後はよく検討されることが必要と思います。</p>	<p>わかりました。</p>
---	----------------

2 建築第 100 号 市営住宅南・西佳屋野団地軒天改修工事・・・指名競争入札

意見・質問	回答等
<p>○ 予定価格について(1)</p> <p>落札金額が予定価格よりかなり低くなっているが予定価格の見積りが甘いとは言えませんか。</p>	<p>資料を見ていただくと他の業者も 280 万円とか 260 万円という数字で入札されているので、とりたてて落札業者が低い価格で入札したのではないと判断しています。</p>
<p>○ 予定価格について(2)</p> <p>安い金額で落札した業者の工事費用の内容（削減の内容等）は把握されていますか。</p>	<p>そこまでは把握していませんが、あくまで自社努力をしていただいた結果と思っています。</p>
<p>○ 品質管理について</p> <p>落札率が低い工事についてはどのような方法で品質や工事の精度のチェックをされていますか。</p>	<p>着工前の事前立会いや施工中の立会い等、監督員が現場へ行くことにより施工内容のチェック等を行い、品質や精度が劣ることのないようにしています。</p>
<p>○ 補修工事の計画について</p> <p>補修工事は長期的な計画により行っているのですか。それとも不具合が出た時点で計画を立て行っているのですか。</p>	<p>長期的な計画は持っていますが、今回の工事については管理人の方や入居者の方から連絡があり、現場を確認し、緊急度の中で施工させていただいたものです。</p>

3 土木第 299 号 御霊神社岡線道路舗装改良工事・・・指名競争入札

意見・質問	回答等
<p>○ 入札時期について</p> <p>2月の終わりに入札し3月工期という工事で、辞退があるということは時期的に施工が難しいということですか。</p>	<p>工事の着工時期が遅れたということはあると思います。この通りは商店街も多く、交通量も多い路線で、ライフラインの老朽化に伴う布設替工事もあり、そういった調整で契約や着工が遅れたことも原因となっています。現在この工事は繰越し工事となり、工期を5月末まで延長しました。</p>
<p>○ 繰越し工事について</p> <p>工事の繰越は落札した後にそうなのですか。それともそういうことを認めて入札されたのですか。</p>	<p>入札の経過としては2月17日に通知し、24日に執行していますので、当初の段階で工期の延長をお知らせする形での入札は行っていません。工期は3月31日までということで指名通知しています。</p>
<p>○ 入札辞退について(1)</p> <p>最終的には3者が辞退され、競争性が制約されたような形ですが、辞退理由はつかんでいますか。</p>	<p>辞退される業者からは具体的な辞退理由を聞いて、その可否を決定しています。今手元にありませんが、文書により提出いただき、工事の一件書類に綴っています。</p>
<p>○ 入札辞退について(2)</p> <p>せっかく入札という競争制度があるのに半数近い業者が辞退するとなると競争性が阻害されていると見ざるを得ません。今後は辞退理由や合理性についても検討する必要があるかと思えます。</p>	<p>繰越しというものが議会への議決が必要となることから対応が難しいところがあります。ただ、将来、繰越しする可能性があるというニュアンスの中で入札すれば、辞退がなかったという可能性も考えられます。</p>
<p>○ 入札辞退について(3)</p> <p>実際工事すればできないから繰越しを認めますでは公正な競争とは言えません。</p> <p>年度末は工事が集中する</p>	<p>わかりました。</p>

<p>為、似たようなケースが起きることが考えられます。なるべくそういったことにならないよう工夫する必要があると思います。</p> <p>○ 工事の前倒しについて 年度末に辞退が多くなると、最後に工事を分け合っているという印象も受ける。工事を前倒しするなど何か対策を考えていますか。</p>	<p>工事の前倒し、早期発注については常に各工事担当課に指導しています。特に今回は災害復旧工事もあり年度末に集中したということが考えられます。</p>
--	---

4 下管第38号 地蔵ヶ端貯留施設築造工事・・・公募型指名競争入札（JV方式）

意見・質問	回答等
<p>○ 落札率について 今回の中では金額的に一番大きいものですが、落札率は80.29%で各業者の入札価格が近い数字でそろっている気がします。過去に福知山市として施工された工事があり、ある程度決まった金額としてわかるものなのですか。金抜き設計（工種と数量の欄のみ記載され、単価金額の欄は空白の設計書）の積み上げをすればこういう金額になるのですか。</p> <p>○ 予定価格について(1) 入札の数字を見て2億7千万円から2億8千万円の間にはばらついて短い幅で納まっています。3億6千万円ほどの</p>	<p>内容自体は、メーカーで製作したコンクリート製品を現場で据え付けるという単純な工事です。したがって設計としてもメーカーからの見積りを参考にしています。</p> <p>その他は掘削や矢板等がありますが、工事内容から見ても業者からしっかりとした見積りが出てくるのは当然であると判断しています。</p> <p>設計は国の基準や歩掛に基づくものです。それ以外はメーカーの見積りになります。</p>

<p>予定価格になっていますが価格の決め方に問題はありませんか。</p> <p>○ 予定価格について(2)</p> <p>入札の価格が近接した価格に集中していることから、予定価格の設定に問題がなかったのか検討材料として考える必要がある事案だと思います。</p>	<p>同種の工事としては全体で 5 例目となります。又、今回は公園の地下に貯留施設を設置する工事ですが、市道の地下に貯留施設を設置した工事も過去に 3 件行っています。</p> <p>それぞれ最低制限価格を設定しているので、かなり研究されているものと思います。</p>
--	--

5 農管第42号 戸田地区非農用地造成事業 周辺水害対策（その2）工事…指名競争入札

意見・質問	回答等
<p>○ 指名業者の数について</p> <p>いつもより入札業者が多く 12 者になっていますが、理由について教えてください。</p> <p>○ 工事内容について</p> <p>この工事は順次行われてきた継続工事ですか。</p> <p>○ 競争性について</p> <p>落札価格については、一番高い入札価格から見ると差がありますが、高い入札価格は 1 者でなく何者かあります。</p> <p>内容から見ても競争性が働</p>	<p>地域性としていますので、この地区は西中筋、雀部、佐賀地区と 3 地区になり、そこに該当する業者を選んでいます。今回は予定価格が 500 万円以上ということなるべく 10 者以上となり、結果として 12 者となりました。</p> <p>造成事業は平成 14 年度から行っており、現地としては今回工事が最後の完成で締めくくりとなります。</p>



いた結果と見受けられます。	
---------------	--

6 簡水工第14号 簡易水道施設遠隔監視装置整備工事・・・条件付一般競争入札

意見・質問	回答等
<p>○ 工事内容について(1)            こういった情報装置としての工事は年に1回程度はありますか。</p>	<p>基本的に施設を作るとにこういった工事は必要になります。近年は簡易水道を上水道に統合する事業を行っているので各地域に散らばっている簡易水道の情報を本庁へ持ってくる電気通信の工事を進めています。</p>
<p>○ 工事内容について(2)            今回は3地区のようですが他の地区は終わっているということですか。</p>	<p>旧福知山市の簡易水道施設は常に統合を進めているので、ほとんど伝送装置で結んでいます。この3町については平成18年1月1日に現在の福知山市に合併した町であって、これまでは各町で監視していたものを統合して監視できるよう整備する為、今回の工事を発注したものです。</p>
<p>○ 工事の必要性について            集中監視を行う必要性は何ですか。</p>	<p>各簡易水道のポンプの状況、濁度や色度等の水質の把握等を行わなければなりません。又、何か問題があると給水停止も行います。異常があればすぐに対応ができるよう常に監視する必要がある為、こういった集中監視装置を整備する工事を行っているものです。</p>
<p>○ 入札参加業者について(1)            入札参加資格の業者が4者ということで金額にしては参加業者が少ないと思います。            しかも辞退者があり3者ということはかなり競争という面では制限されているように思います。            10者ぐらいは必要ではないですか。</p>	<p>入札参加資格者名簿による電気通信のA等級に登録されている業者は平成21年度では9者ありました。9者に出せればよかったが、この工事は金額が大きい為、おそらく下請業者に出すであろうということから、下請契約の関係で特定建設業を受けている業者や地元業者も考慮した上で選定していくということで、入札参加資格は6者ありましたが、結果的に申請があったのは4者でした。</p>

<p>○ 入札参加業者について(2)</p> <p>発注者側でこうであろうと縛りをかけると入札制度の意味がなくなってくるので、結果として競争に制限される力がはたらく為、実質的な意味で競争性を促進し参加者が増えるような方策を考える必要があるのではないですか。</p> <p>○ 特定建設業の許可という条件について</p> <p>説明書中の「入札参加資格及びその資格を選定した理由」の特定建設業の許可とはどういうことですか。</p>	<p>確かに競争性という面から考えますと、そういったことも出てくる為、条件付の競争入札については今の御意見を参考に入札参加条件を検討したいと思います。</p> <p>特定建設業の許可を受けている者というのは、この工事は1億を超えており、建設業法で言う総額で3,000万円以上の下請け契約に出す場合については特定建設業の許可を受けている者というのがあります。1億円以上の工事を全て自社で行う場合は特定建設業の許可はいりませんが、判断として、1億以上の工事であれば総額で3,000万円以上は下請けに出すであろうということで条件に入れました。このことにより参加資格のある対象業者が9者から6者になりました。</p>
--	--

## 7 その他

意見・質問	回答等
<p>○ 入札契約方式別発注工事一覧表について</p> <p>今回の抽出案件に入っていないませんが、入札契約方式別発注工事一覧表の80番の工事については落札率が100%となっています。なぜこうなったのか次回までに調べて報告いただきたいと思います。</p>	<p>わかりました。次回に報告させていただきます。</p>